

金融機関の選び方



◆金融機関の選び方

NISAは1金融機関でしか利用できない！

すでに〇〇銀行などでNISAを利用している人は
今年のNISA枠は、金融機関の変更ができません。
(来年分から変更できるよ！ ※後述します)

これから始めるあなたには...【ネット証券】がオススメ！

ネット証券は窓口のある金融機関に比べて、人件費や建物などの
コストがかからない分、手数料の低い商品の取り扱いが多い！



◆金融機関の選び方

金融機関の選び方

家計で使っているクレカがネット証券に対応していれば、
積立するだけでポイントが貯まるよ！

証券会社	クレジットカード	貯まるポイント
SBI証券	三井住友カード	Vポイント
楽天証券	楽天カード	楽天ポイント
マネックス証券	dカード	dポイント
auカブコム証券	au PAYカード	Pontaポイント



楽天カード引き落としの注意点

- ① 家族カードは×
- ② 楽天銀行のクレカ一体型カードは×



◆金融機関の選び方

金融機関の選び方

家計整理の章でクレジットカードも整理します！

なので、dカード持っています！の場合でも
メインカードではなければ解約を推奨するかもしれません。

みやすい・操作しやすいのは楽天証券です。
資産運用はNISAだけ！の場合は楽天証券で十分。

クレカがなくても、楽天証券で積立ができます！



◆金融機関の選び方

ネット証券...自信ない...

スマホは苦手・・・という人は
取引のある銀行などで手続きしましょう！

多少手数料が高くても、預金よりずっといいです！

その場合は投資対象の選定を窓口で任せず、
なるべく手数料の低いインデックスファンドを選ぶことを忘れずに！

